

## 京都大学および日本ベーリンガーインゲルハイムとの共同研究契約締結について

当社は、国立大学法人京都大学（以下、「京大」）および日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社（以下、「NBI」）と三者間の共同研究契約を締結しましたので、お知らせいたします。

当社は、京大 iPS 細胞研究所の山下潤教授の研究成果を応用した、心臓安全性評価用のリサーチツールを実用化しようとしており、NBI はそのリサーチツールを自社の医薬品開発における安全性評価試験に用いることを検討しています。

このリサーチツールは、ヒト iPS 細胞から分化誘導した心筋細胞などの心血管系細胞群を用いてヒトの心臓を模倣し、医薬品候補の開発品がヒトに投与された時に不整脈などの副作用を起こすか否かを評価しようとする製品です。現在も、製薬企業は、開発品を臨床試験でヒトに投与する前に、in vitro と in vivo の評価系で心臓機能評価を行い、ヒトに投与しても安全であろうと判断したものについて臨床試験に移行しています。しかしながら、ヒトとの種差に起因した前臨床段階で検出できない有害反応が、ヒトに投与されるようになって初めて発見され、開発中止や販売中止に至るといった事態が起きています。当社のリサーチツールであれば、高い精度でヒトに投与した場合に起きることを予測できると期待されており、さらに、動物実験や臨床試験の一部を試験管レベルの評価試験で代替することができ、医薬品開発のコストとリスクを大幅に削減できると期待されています。

### <お問い合わせ先>

iHeart Japan 株式会社

京都市左京区聖護院川原町 5 3

京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセンター内

代表取締役社長 角田健治

info@iheartjapan.jp